

平成 25 年度 第 5 回 島臨技理事会 議事録

開催日時	平成 26 年 3 月 30 日 (土) 10 : 00 ~
開催場所	出雲市民会館 304 学習室 (出雲市)
出席者	角森 石原 北尾 錦織 ^昌 和田 陶山 公田 青山 岸本 若槻 加藤 新田 遠藤 岡代 錦織 ^二
欠席者	江角 恒松
議長	錦織 ^昌

議事概要

●報告事項

1. 各専門部から

- 総務：会員の動向 427 名 (平成 26 年 3 月 30 日現在)
- 企画：・ 1/18 新人研修会。20 名参加
 - 次回開催するなら、新人同士の交流も考えたい
 - ・平成 26 年度精度管理副委員長 松江生協病院 安達由美さんに決定
 - ・精度管理実務委員にアンケート。15 名から回答あり集計中
- 学術：・今年度予定の研修会は終了
 - のべ参加人数 687 名 (前年度より 100 名多い)
 - ・島根医学検査作成中、5 月末に配布予定
 - 演題 9 題、広告 12~13 社。41 万円くらいでできる予定
- 西部地区：2/23 第 2 回島根県医学検査学会
 - 61 名 (会員 51 名、賛助会員 10 名) 参加
 - 懇親会 45 名 (会員 40 名、賛助会員 5 名) 参加
- 会長より：3/15 日臨技中四国支部幹事会に出席
 - ・平成 26 年度支部研修会申し込み受け付け中。2 か月前までに支部長へ申請。10 万円の補助金あり
 - ・第 47 回中四国支部医学検査学会演題申し込み受付中 (5 月末まで)
 - ・今年度行った支部研修会、日臨技より赤字補てんして頂ける予定
 - ・高校生向けのセミナー開催した場合は 5 万円の補助金あり
 - ・平成 26 年度支部役員
 - 中国四国支部長 丹下富士男氏 (広島：呉共済病院)
 - 学術部門長 植嶋輝久氏 (鳥取：鳥取赤十字病院)
 - ・日臨技研修会助成金の金額変更予定。3 月に開催される全国の理事会で、諸々決定される。
 - ・日臨技として 3 年間で会員を 6 万人に増やしたい意向
- その他：事務局より
 - 下瀬洋一元会長 平成 26 年春の叙勲決定

●審議事項

1. 平成 25 年度決算、平成 26 年度予算について

会計部長より説明。年度末終了後、メールで送信、承認する。

2. 平成 25 年度島臨技役員職務執行状況について

3. 細胞検査士会より LOVE49（子宮癌関連運動）への協力要請について

本年度の共催、協力依頼

来年度は企画段階からの協力要請あり。企画部で担当

4. 平成 26 年度学術部班長、副班長の選任について

5. 精度管理実務委員の報酬について

精度管理実務委員からのアンケート調査（中間報告）より

タイムカード制への意見

- ・ どういうふうを書くのかわからない。記入例があると良い
- ・ 能力の差があるが、考えている時間も入れてよいのか
- ・ 記載が面倒

委員長、副委員長、班長は 5 千円、その他の実務委員は 2 千円の図書カードで支給する

今後、実務委員の数、説明会の開催、状況把握等について議論していく必要あり

6. 島臨技創立 65 周年記念事業について

平成 28 年 1 月頃開催予定（創立 65 年、法人化 30 周年）で準備していく

7. 平成 26 年度定期総会および施設責任者連絡会議について

平成 26 年 6 月 8 日（日）島根大学看護学部棟 N21 教室

10 時～ 施設責任者連絡会議

12 時～ ランチョンセミナー（担当：ロッシュ・ダイアグノスティックス）

13 時～ 定期総会の予定

8. 役員以外の報酬について

昨年度まではホームページ管理している方に 1 万円、島臨技ニュースの漫画を描いて下さっている方に 5 千円を支払っていた。今年度タイムカード制にしたら減額となった。来年度からは

ホームページ管理料としてホームページ委員に 5 千円

島臨技ニュースの漫画執筆料として 5 千円

9. 精度管理データ誤報告について精度管理委員長より説明があった

- ・ 本日の精度管理報告会で角森会長が、データ誤報告の報告と謝罪をする
- ・ 訂正文、お詫び文書を各施設に送付
- ・ 精度管理報告会終了後、班長、実務委員で残れる人を集めて、平成 26 年度はどうするか意見を聞く。今後は、精度管理の方向性、集計方法、進め方等話し合いの場を設けて進めていくべきか

記録作成

島臨技理事 青山真理

提出：平成 26 年 4 月 28 日